

2022年度(令和4年度) 鳥羽・志摩中学校 春季総合体育大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・5月7日(土)【予備日5月8日(日)・14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)】
- ・磯部中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・参加校 3チーム(鳥羽東 磯部 文岡・志摩)
- ・公認5号球

3. 試合運営

- ・大会長:古橋 雄洋(磯部) ・救護:間宮 佳代(磯部)
- ・マッチコミッサー:平山 雄一(磯部) ・閉会式司会:大澤 健人(鳥羽東)
- ・会場:平山 雄一(磯部) ・記録:上村愛子(志摩) ・弁当:平山 雄一(磯部)
- ・審判長:大澤 健人(鳥羽東) ・競技:小林 拓雅(鳥羽東) 倉田 昌彦(文岡) 大形 祐太(文岡)

4. ルール 及び 注意事項

- ・現行の日本サッカー協会競技規則 および鳥羽志摩中体連サッカー専門部の申し合わせ事項による。
- ・当日の気温等を考え、ウォーターブレイク(1分間)を採用する場合がある。ウォーターブレイク中はコーチングをしない。(声かけは可)
- ・当日のWBGTの値が28℃を越えた場合、クーリングブレイク(3分間)を採用する。選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。クーリングブレイク中はコーチングをしてもよい。
- ・ウォーターブレイク、クーリングブレイク共に、採用する場合は前後半の中間(12分)を目安に取る。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニフォームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。(大会中は提出した登録用紙に記載した選手のみで参加する)
- ・メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトルの設置はゴールキーパー用のみとし、ゴールマウスの外側とする(ソフトボトルに限る)。感染症予防のため、まわし飲みはしない。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。ピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とピブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。尚、主審の判断でベンチに戻すこともある。
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(2名までとする)ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする(最大4名まで)。ただし、ベンチから立って選手に指示できるのは1名のみ。
- ・保護者の応援等は磯部小学校側タッチライン後方のローピングエリアとする。尚、プレー等に影響がある場合、マッチコミッサーが移動を指示する。
- ・アップは旧テニスコート(柵の中)で行う。試合をしている選手と練習着の色を変えること。

5. 選手のレンタルについて

- ・中体連のサッカー専門部で協議し、サッカー専門部及び理事会の了承を得ること。
- ・選手をレンタルする場合、その合同チームの人数は、上限を11名とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を十分考慮し、トラブルのないようにすること。

6. 試合方法

- ・3チームによるリーグ戦で行う。
- ・試合時間は25分-10分-25分とする。試合開始は対戦表記載時間を厳守する。
- ・試合が連続するチームについては、約1時間30分の休憩を確保する。
- ・試合中断の場合は天候等の回復を待って当日に行う。天候等の回復が見込めない場合は翌日以降に行う。(残り時間分を、ドロップボール等から始める)
- ・試合成立の最少人数は7名とする。

7. リーグ対戦表および順位決定方法

	A 文岡・志摩	B 鳥羽東	C 磯部
A 文岡・志摩		③	①
B 鳥羽東			②
C 磯部			

対戦表

- ① 9：30～ 文岡・志摩 対 磯部 (審判・副審 鳥羽東)
 ② 12：00～ 鳥羽東 対 磯部 (審判・副審 文岡)
 ③ 14：30～ 鳥羽東 対 文岡・志摩 (審判・副審 磯部)

順位決定方法

*順位は勝ち点制で決定する

- ①勝3点、分1点、負0点、②得失点差、③総得点、④当該対戦成績、④抽選

8. 表彰について

- ・表彰は優勝チームのみ(賞状と優勝旗)
- ・優勝チーム、2位のチームにはボールを1球ずつ進呈

9. 新型コロナウイルス感染防止に向けた対策

- ・鳥羽志摩中体連の規定に基づき対策を行う。特に声を出しての応援は行わず、拍手等での応援。3密の回避。
- ・各チーム顧問は、生徒が集合した時点で体調のチェックをする。
- ・会場に訪れる人はマスクを着用する。(試合中の生徒以外)(生徒は複数枚のマスクを準備する。)
- ・保護者の応援については制限をもうけない。ただし、状況によっては、制限をもうけたり、無観客での実施もありえる。
- ・ベンチや応援席・観客席では隣の人との距離を確保すること。
- ・試合中は、指示の声をさせるのは監督のみとする。
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒やうがいを行う。特に昼食時には大会本部よりアナウンスを行い、手洗い等を促す。各校で消毒液を用意する。
- ・試合前の整列の前に、各チームで手指消毒を行う。

9. その他

- ・開会式は行わない。
- ・ベンチは本部席から見て、対戦表通りに左右に分かれること。
- ・試合開始時刻5分前に、登録選手18名全員の審判チェックを行う。本部前にキャプテンを先頭にし、背番号順に整列する。控え選手はベンチに帰った後、ビブスを着用する。
- ・主審は審判服を着用すること。
- ・各チームとも指定された場所に荷物を置く。責任を持ってゴミを持ち帰る。
- ・差し入れ等は学校に戻ってから飲食をする。
- ・ピッチ上はもちろん、ベンチ内でも非スポーツ的言動のないように注意する。
- ・熱中症の対策をすること。
- ・鳥羽志摩中学校夏季総体のシードチームはこの大会の優勝チームが(A)シード、2位チームが(C)シードとなる。
- ・大会運営者打合せ(大会長、救護含む)を9：00から行う。
- ・閉会式(①結果発表 ②表彰 ③大会長講評 ④会場校より)
- ・大会決行の判断は中体連本部により当日の6：00に行われる。
尚、天候(雷・濃霧)状況等により、6：30まで中止決定を延期する場合がある。